## 燃料電池・FCH部会 平成 27 年度公開シンポジウム 『水素エネルギー社会の構築に向けて』 開催のご案内

拝啓 時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、一般財団法人大阪科学技術センター 燃料電池・FCH部会では、「水素エネルギー社会の構築に向けて」をテーマに公開シンポジウムを開催させていただく運びとなりました。

本シンポジウムでは関係する各機関より講師をお招きして、最新の動向についてご講演頂きます。水素・燃料電池をめぐり、どのような取り組みや動きがなされているのかを知る、またとない機会かと存じますので、ぜひご参加いただけますようお願い申し上げます。

敬具

記

- 1. 日 時: 平成27年12月14日(月) 13:00~17:30(シンポジウム)、17:30~(交流会)
- 2. 場 所: 大阪科学技術センター 8階中・小ホール
- 3. 定 員: 120名
- 4. プログラム:
- (1)13:00-13:05 代表挨拶
- (2)13:05-13:50

講演①「水素社会に向けたSIP『エネルギーキャリア』の取組み」 内閣府SIP「エネルギーキャリア」プログラムディレクター 村木茂氏

(3)13:50-14:35

講演②「欧州における Power to Gas 市場動向と当社の技術」

日立造船株式会社 執行役員 地球環境ビジネス開発推進室 室長 熊谷直和氏

(4)14:35-15:20

講演③「都市型バイオマスを利用したCO2フリー水素の取組み」

独立行政法人都市再生機構 経営企画部投資管理チーム チームリーダー 那須基氏

(5)15:35-16:20

講演④「Honda における燃料電池自動車の開発と水素社会実現に向けて」

株式会社本田技術研究所 四輪R&Dセンター 第5技術開発室 上席研究員 守谷隆史氏

(6)16:20-17:05

講演⑤「SOFC-MGT ハイブリッド機の実用化に向けた取組について」

三菱日立パワーシステムズ株式会社 燃料電池事業室 戦略企画グループ長 岸沢浩氏

(7)17:10-17:30

総合質疑 進行:江口 浩一 氏(京都大学教授 · 燃料電池·FCH部会 代表)

稲葉 稔 氏(同志社大学教授 · 燃料電池·FCH部会 代表)

[交流会] 17:30~ 大阪科学技術センター 7階レストラン

- 5. 主 催: (一財)大阪科学技術センター 燃料電池・FCH部会
- 6. 協 賛(予定):
  - (一社)エネルギー・資源学会、(公社)化学工学会関西支部、(公社)化学工学会エネルギー部会、
  - (一社)近畿化学協会、(公社)電気化学会関西支部、(公社)電気化学会電池技術委員会、
  - (一社)日本電機工業会、(一社)燃料電池開発情報センター、燃料電池実用化推進協議会
- 7. 参加費:
  - 〇シンポジウム参加費:
  - ・OSTEC 賛助会員および研究会等会員、協賛団体会員:(企業)10,000 円、(大学・公的研究機関)5,000 円
  - ・その他一般参加:15,000円
  - ·燃料電池·FCH部会 会員·会員企業:無料
  - 〇交流会参加費: 3,000 円(燃料電池·FCH部会 会員·会員企業:無料)

## 8. 申込み方法

12月7日(月) 迄に、必要事項(会社・機関名、所属・役職名、貴名、会員資格・御連絡先)と共に、E-mail、 もしくは下記FAX用紙にご記入の上お申込み下さい。

※E-mail の宛先 yoshioka@ostec.or.jp(吉岡行)

9. お問い合せ先

(一財)大阪科学技術センター 技術振興部 増山 (吉岡)

E-mail: masuyama@ostec.or.jp TEL: 06-6443-5320 FAX: 06-6443-5319

◆大阪科学技術センター(〒550-0004 大阪府大阪市西区靱本町1-8-4)



(一財)大阪科学技術センター 技術振興部 燃料電池・FCH部会 事務局 吉岡行

FAX:06-6443-5319 TEL:06-6443-5320

締切日:12月7日(月)

## 燃料電池・FCH部会 公開シンポジウム「水素エネルギー社会の構築に向けて」 参加申込書

交流会フリガナ	参加 • 不参加	会員資格	該当する区分に〇印を記入下さい。 1. 燃料電池・FCH部会会員、会員企業() 2. OSTEC賛助会員または研究会等会員()
氏名		研究会等名 協賛機関名	3. 協賛団体会員( ) 4. その他一般参加( ) 上記区分2・3を選んだ方はご記入下さい。
会社·機関名			
所属·役職名			
ご連絡先	TEL: E-mail:		